

日本計量新報

計測と科学
毎週日曜発行
日本計量新報社
東京都千代田区神田錦町3-11-8 (武蔵野ビル)
〒101-0054 TEL 03-3295-7871
FAX 03-3295-7874
支局 大阪市北区大淀北1-3-18
〒531-0077 TEL 06-6451-4495
振替口座 00140-5-12935
購読料年間25,000円(消費税別)

Yamato
業界初の振動除去機能を搭載して作業効率アップ
デジタル式上皿自動はかり

“UDS-1V/1VD”



大和製衡株式会社
電話 明石(078)918-5577

1月の機械統計確報 精密測定機器が前年同月比26%増

ガイネタが12.4%増

経済産業省が3月14日に公表した1月の機械統計確報によると、計量計測機器の生産額はおもなところで電気計測器、工業用計重機、分析機器、測量機器が前年同月比で減になった。精密測定機器が好調で対前年同期比26%増となっている。ガイネタが12.4%増、試験機は横ばいである。電気測定器の半導体・IC測定器は11.1%減。

電気計測器は6.8%減

(社)日本電気計測器工業会調べで電気計測器全体の1月生産額は459億9900万円、前年同月比6.8%減。2004年暦年では6717億3900万円、前年比31.0%増と高い伸びを示したが、04年度第3四半期は1309億5400万円、前年同月比4.8%減である。



上皿デジタルはかり
連続使用5,000時間の省エネ設計
TANIITA
TLC-200
定価23,800円(税別)

電気測定器(ICテストを除く)が生産金額103億8000万円、前年比4.3%減と減速した。

電気測定器(ICテストを除く)が生産金額103億8000万円、前年比4.3%減と減速した。

る。前月比は3.1%増内訳を見ると、電圧・電流・電力測定器は6億6800万円、波形測定器9億3400万円、無線通信測定器2億3100万円、回路素子・材料測定器2億6700万円、伝送特性測定器7億500万円、光測定器3億9400万円、測定用記録計・データ処理装置9億3100万円、その他の電気測定器43億5000万円である。

半導体・IC測定器の生産金額は187億2000万円(前年同月比11.1%減)である。前月比0.9%増。1月の生産数量は919台。このなかではメモリICテストの生産額が103億6400万円と、半導体・IC測定器の生産

日本で唯一のトラック用 マットスケール 軸重30t

日本ダイナマット株式会社

東京都板橋区向原3丁目8番12号
〒173-0036 ☎(03)5965-2011

今週の主な記事

- ① 1月機械統計確報、新JISマーク発表、計量法・検則改正省令
- ② 計量法・検則改正省令パブリックコメント結果、日電検人事異動
- ③ 企業社会貢献活動B追加、JIS新会長決まる、会報紹介
- ④ 「近代ソフト3000年の世界展」セミナーのお知らせ、団体総会
- ⑤ 計量士アンケート
- ⑥ 資料・計量機の供給開始と校正範囲の拡大、計量法・検則改正省令
- ⑦ 地域計量機関人事(1)、4月から読者は「データバンク」が無料
- ⑧ 私の履歴書・齊藤勝夫(6)、社説、計量ひとくちメモ
- ⑨ TEST2005今週開催、外国製造事業者指定
- ⑩ 新製品ニュース、企業ニュース、計量計測器ガイド(6)

金額は204億9400万円(前月比9.6%増、前年同月比21.1%減)と厳しい数字になっている。電気計測器の工業用計測制御機器は111億3500万円(8.0%増)、前月比4.5%増、内訳はプロセスオートメーション用計測制御機器108億4700万円、ファクトリーオートメーション用計測制御機器2億8800万円。工業用計測制御機器の2月速報値は、121億2800万円(前月比8.9%増、前年同月比0.2%減)。電気計測器は36億1100万円、内訳は、指示計器が4億5700万円、電力計が31億5400万円。放射線測定器は5億2900万円。環境計測機器は15億5100万円。

検則、施行規則改正省令の公布

経済産業省は3月30日、計量法(平成4年法律第51号)の規定に基づき、計量法施行規則の一部を改正する省令および特定計量器検定検査規則の一部を改正する省令を公布した。

計量法施行規則の改正省令は10月1日から、特定計量器検定検査規則の改正省令は、一部規定をのぞき、4月1日から施行される。

新JISマーク決まる

半世紀を経てリニューアル

応募総数5000点

経済産業省は3月28日、日本工業規格(JIS)の新しいマークを発表した。1949年の工業標準化法制定以来、半世紀以上使われてきたマークが、今年の10月からリニューアルされる。これは10月1日の改正工業標準化法の施行に伴う措置。新マーク募集に

新制度では、民間の認証機関がISO(国際標準化機構)が定める国際基準に基づいて、品質管理能力を審査、認証する仕組みに変更される。ほかに、JISマークを付けることのできる対象品目を国が指定・限定される。

温度の校正はSATO

株式会社 佐藤計量器製作所

JCS 高城工場 校正技術課
技術開発部 高城工場 校正技術課

本社 〇三三〇四八二二 大阪 〇六六四四〇〇二 札幌 〇一七五八〇〇五
仙台 〇三三〇四八二二 名古屋 〇五二二〇三三三 北 〇七七六三三三
福岡 〇五二二〇三三三

新標準《分銅内蔵》 電子天秤GPシリーズ

The Balance GP が.....

計量器管理をかえてゆきます。

- 分銅内蔵...日常の精度管理が簡単
- 応答速度1.5秒...新センサーSHSで実現
- 防水・防塵の表示部と計量部...全体を水洗い可能
- 国際規格準拠...OIMLクラスII
- ISO・GLP・GMP・GCP対応...保守記録を出力
- 12kg×0.1g~101kg×1g全19機種
- 標準価格¥180,000~¥450,000
- 特定計量器...「検定付き(二級)」も同価格でご提供
- 詳しくは、こちらで...<http://www.aandd.co.jp/adhome>



AND 株式会社 エーアンドディ

本社/〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14 Tel.03(5391)6126(直)
札幌011-251-2753/仙台022-211-8051/東京048-592-3111/東京南045-476-5231
静岡0545-64-5735/名古屋052-701-5681/大阪06-6325-7325/広島082-233-0611/福岡092-441-6715